

## 第 139 回交流フロア運営会議（議事概要）

### 1 日時・場所

日時：2023 年 11 月 1 日（水）18：30～20：00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

### 2 参加者数 8名

### 3 会議内容

#### <新規提案>

#### （1）おしごと紹介シリーズ～美容師のおしごと～

##### 【概要】

- ・知っているようで知らない気になるお仕事について、その道のプロが紹介する「お仕事紹介シリーズ」、第4弾となる今回は美容師のおしごとで企画したい。
- ・講義だけでなく、前髪カットなどテクニックの実演もしていただく予定。
- ・お呼びする美容師の方が土日は仕事があるため、平日の開催を考えている。

##### 【意見】

- ・前髪だけをカットすると人によっては抵抗があるのではないかと。→プロの技でしっかりとバランスの取れた髪型になるよう披露してもらおう。
- ・人の髪を切るとなると失敗した時が怖い。専門学校などで使われている練習用の模型の髪型があれば安心かもしれない。
- ・カットにこだわらなくても、ブラッシングなど気になるプロの技は多いと思う。
- ・開催日時が平日の午前中ということで、多くの参加は見込めない。水曜日であればおはなし会を聞きに来館される親子が一定数いるので、親子向けに子どものセルフカット講座などが噛み合うかもしれない。
- ・中学生や高校生であれば美容師に興味がある人は多いと思う。春休みに開催して学生が来られるようにすればいいのでは。

#### （2）なに??から始まるプラモデル交流会

##### 【概要】

- ・創造力を伸ばしてプラモデルの制作ができるよう、交流会を開催したい。
- ・最初に 10 分ほどプラモデルのお話しをしたのち、各々でプラモデル制作に取り掛かってもらう。途中、他の人の制作を見に行くのも自由で、気軽に雑談を交えて交流してほしい。
- ・プラモデル制作中、企画者やスタッフはイベント参加者の質問や相談を受け付けたり、アド

バイスをしたりして関わりを持つ。大人やプラモデル制作に慣れている人にはより専門的な指導も行う。

#### 【意見】

・なぜ図書館で開催するのか。

→プラモデル制作に際しても、自分のやりたいことを自分で調べる力をつけてほしくて図書館で開催している。ことば蔵の所蔵には模型製作や造形に関する本もたくさんある。

・完成したプラモデルを撮影する写真ブースをしっかりと用意するのはどうか。背景のパネルなど、種類があれば創造力膨らむのではないかな。

→撮影ブースについては過去にも設置したことがある。今回の開催でも設置を検討してみる。写真撮影について、技術的なことを教えることもできるが、撮影方法に正解はないためあくまでアドバイス程度にとどめたい。

・写真撮影の背景にモニターを使ってみるのはどうか。

#### (3) おくのほそ道を学ぶ講演会 芭蕉が詠んだ俳句を味わう

##### 【概要】

・伊賀学検定上級試験満点合格者による松尾芭蕉を学ぶ講演会第3弾。

・9月に松尾芭蕉について学ぶ講演会を開催した際、更に詳しく学びたいという声が多かったため、芭蕉の俳句に特化した講演会を開きたい。

・9月開催時のようにぜひ学生にも来ていただきたい。開催日時についてはある程度調整できる。

##### 【意見】

・これまでの講演会ではホワイトボードを駆使されていたが、俳句の情景を描写するにあたってモニターを使ってみるのはどうか。

→アナログ人間だが、開催までに時間があるので挑戦してみたい。

・2月ごろの開催だと受験シーズンと重なるのではないかな。

・伊丹と松尾芭蕉は何か関係があるのでしょうか。

→伊丹は俳句の文化で栄えた町だし、そもそも伊丹で俳句が盛んになった元が松尾芭蕉ゆかりの人物。意外と伊丹にも関わりがあるので、イベント内で紹介したい。

#### (4) 朗読ライブ

##### 【概要】

・朗読ライブを年3回ほどの頻度で定期的に行きたい。

・9月に朗読ライブを開催した際に、先に日付を決めて後から作品を決定した。慣れない試みであったが、とても充実感を得ることができたため、今後も先に日付を決定して朗読ライブを継続してみたい。

・6月は田辺聖子さん関連の朗読、9月はだれも読まなさそうな作品の朗読などを考えている。

・イベントを継続開催し、ゆくゆくはいろいろな人を結び付けて新たなイベントを生み出したい。

### 【意見】

・朗読ライブは図書館のイベントとしてはピッタリ。ぜひことば蔵の目玉イベントにしていきたい。

・年に3回の開催であれば、様々な試みができそう。3回のうち1回は羽目を外す回にしても面白い。

・漫画などの朗読ライブをしてはどうか。

→プロジェクターやスクリーンを使って視覚的にも楽しめる朗読ライブになれば面白い。

・スクリーンで朗読作品のイメージ画像を投影するのであれば、近隣の学校の美術部などに背景の製作をお願いすれば、学校とのつながりができていいのではないかな。

・作品を朗読する際には著作権は考えなくてもいいのかな。

→ことば蔵に所蔵されている本であれば著作権を気にせずに朗読できる。

### <イベント報告>

#### (1) 漫画を語ろう！

参加者は6人。漫画を語ろう！テーマは「食べるシーン」。食に関する様々な印象的なシーンが紹介された。次回は11月22日「なかよしの漫画」をテーマに開催。

### <議題>

#### 市民企画イベントの定期開催について

・ことば蔵からの提案について話し合った。現状の仕組みでは、市民企画イベントは交流フロア運営会議での発案から実施報告までを一つの区切りとしているため、同じもしくは似たイベントをもう一度開催する場合は、改めて発案する必要がある。しかし、イベントによっては開催日の時点で次回の開催日まで決定していた方が、より集客や周知に活かすことができる場合もある。そこで、一度の発案で複数回開催できる仕組みを新たに検討している。

この度の会議でいただいた意見を元に、実現に向けて枠組みを作っていく。

### 4 次回の運営会議 2023年12月6日(水) 18:30～ ことば蔵1階 交流フロア